

# 平成 21 年度 志音会総会 会議報告書

H21. 5. 28

1. 会長挨拶
2. 3/15 演奏会報告
  - ・概要報告・・・出演 130 名（内現役 37 名）  
入場者 600 余名（もぎり 560 名＋招待者＋無料現役生）  
現役の保護者の皆さんが 100 枚以上のチケットを売って下さり、観客増並びに収入増につながった。
  - ・決算報告・・・承認
  - ・アンケートの集計・・・アンケートを提出して下さった方は概ね好意的な意見が多い。  
特に、現役から 70 代までという出演者の年齢層の広さは、皆さんから絶賛を頂いた。また、演奏曲目も親しみの有る曲で良かった、とか、演奏が素晴らしいかった・さすが深志！などという、嬉しい記載も多かった。次回への期待も多く寄せられ、益々の奮起を促せられた思い。最後の校歌を一緒に歌いたかった、と言う声も沢山。  
詳しくはホームページに掲載予定
3. 平成 20 年度会計報告・・・承認
4. ホームページ・メーリングリストについて
  - ・メーリングリスト・・・現在登録 20 数名。指定のアドレス [shionkaifukashi@freeml.com](mailto:shionkaifukashi@freeml.com) にアクセスすると確認してメールが返るもの。クローズのリストなので、是非ご参加を。
  - ・オーケストラ用メーリングリスト・・・アドレス [shionkaiok@freeml.com](mailto:shionkaiok@freeml.com)
  - ・ホームページ・・・アドレス <http://fshionkai.web.fc2.com/index.html>  
携帯版ホームページが開設されました <http://s1.shard.jp/shionkai/>
5. 今後の活動計画(短期)  
演奏会予定：
  - ・志音会オーケストラ演奏会  
H22 (2010) .3.22 (祝) 於) 音文主ホール  
ベートーヴェン 交響曲第 5 番「運命」  
シューベルト 交響曲第 7 番「未完成」、他 客演指揮：藤本淳也
  - ・志音会演奏会 H23(2011). 3. 於) 音文主ホール  
現役 未定  
合唱 大中恩作曲 混声合唱曲「島よ」  
混弦 ヘンデル オラトリオ「メサイア」より 4・12・44・53  
オケ 未定

・練習予定

オケ	6/28 (日)	13時～18時半	松本：深志教育会館
	7/11 (土)	13時～17時	東京：金地病院
	8/16 (日)	13時～17時	松本：深志教育会館
合唱	7/18 (土)	13時～16時	東京：新大久保・辻スタジオ314号
	7/25 (土)	14時～17時	松本：本郷公民館
	9/19 (土)	13時～17時	松本：場所未定

オケの9月以降（12月まで決定済）、合唱の以降の練習（松本・東京）に関しては、決定次第ホームページに記載

6. 今後の活動計画（中・長期）

2012年 志音会60周年 → 2013年3月の演奏会に冠をつける。

2016年 母校140周年 → 母校の周年行事の時期に合わせると2016年10月の演奏会

現役が現役でいるうちに1回は志音会の演奏会を・・・2年に1回の演奏会でカバーできる計算。演奏会のレベルは高く保ちたいが、都合でリハ・当日のみ、という方もできる限り受け入れていきたい。是非、大勢の人を誘って欲しい。現役・OBの間で折角定着してきた志音会の演奏会をポシャらせたくはない。

7. 深志教育会館へのピアノの寄贈について

3月の長野先生を始め、他のプロの指揮者から「何で地方の高校にこんないいホールがあるの？」と聞かれる。当初、ピアノを入れて欲しいと同窓会にお願いした時は、受け入れてもらえなかったが、会長が中嶋さんに替わってから強力なバックアップを頂き、OKとなった。費用に関しても予想外の反響があり、目標額の50万円をクリアできた。ピアノの選定についても、知り合いの調律師のお勧め（ヤマハC-7中古・新品価格は300万円ほど、今回の購入価格はキャリアも含めて150万円ほど）を臼田・臼井両ピアニストに弾いて頂いて、OKとなった。とんぼ祭前の搬入を予定し、会長・現役・OBの出席を頂いて贈呈式（臼田・臼井両ピアニストによる演奏なども）をしたいと思っている。

条件は現在検討中だが、志音会が使う場合は使用料無料は絶対のところ。志音会以外の方が使う場合に関しての詳しい規約は同窓会にお任せしたい。ただ、管理をなさっている方は皆さんボランティア、ホールとしての利益をあげると税金の関係で宜しくない、などの縛りがあるので、あまり高い価格設定はできない。

8. 会費の値上げについて

現在の会員は1000名弱。しかし、会費を納めて頂いているのは200～300名。今後毎年、オケ・全体・オケ・全体・・・と演奏会を行っていくと会計が貧窮することは確かなところ。役員会で相談の結果、年会費を2000円に値上げすることを提案したい。→承認。

しかし、今迄と同じ人数の納入では収入は40万円程度。演奏会には140万円ほどかかるので、協賛金を集めるなどの努力が必要。また、オケは年会費の他に12000円/年を負担して、指揮者の謝礼・交通費に充てているので、合唱でも演奏会の度にノルマとは別にエントリー料を集めるなどのことを考えていきたい。演奏会の度に資金集めの方法は相談していきたいと思う。

## 9. その他

出席者の皆さんからの色々な意見・・・

通信費の削減のためにもっとメールを利用して、メールのある人には郵便を出さないとか考えたら→郵便をもらうと、あとで時間がある時に見よう、という気持ち生まれる。メールだとあまり真剣に見ないかも。また、毎年郵便を受け取っていると、時間が出来たら参加しよう、という気持ちも生まれる→時代の最先端にはそぐわないかもしれないがしばらく今の形で。でもメールリストやホームページも活用して。また、学年幹事（その年度の部長さん？）さんもきちんと設定して、ご協力頂いて。

30 回代半ばのメンバーはそろそろ子供の手が離れる頃、今迄は無理だった人も参加出来るかもしれない。メールをして連絡をとってみようと思う。また、この辺りのメンバーは現役の時に「島よ」を歌っているので、懐かしさのあまり思わず出席！なんて人も出てくるかも。

「同じところで学んだ」という力の強さを感じる。孫のような皆さんと一緒に歌えて嬉しい。志音会の存在に感謝感謝。年をとってきて、声での協力は難しくなってきたが、とにかく参加することで協力していきたい。

現役の皆さんに感動を持ってもらえることで、志音会の将来は明るいと思う。現役でいる間に志音会と何らかの繋がりを持ってもらえば、卒業してからも参加しやすいだろう。昔・・・現役だった頃、今回のような演奏会に出られるなんて思わなかった。何にしても一緒に歌えるのは嬉しい。

3月の演奏会、友人が何人か聴きに来てくれた。松本の練習がリハの前にもう一回欲しかった。

子育てや仕事に忙しい年代でも後輩にしてあげられることが何かあるのではないかと思う。考えてみたい。

教育会館の使用料が他の練習会場を借りるよりも高いので、ピアノを折角寄付してもなかなか志音会がその恩恵を被れないような気がする。→ピアノは現役に自由に使ってもらうのが一番。その他の使用についてはこれから同窓会サイトで考えてもらえばよい。もちろん、志音会としても、より有効な方法を考えたい。各卒業回での行事でも、教育会館にピアノが常設されていることになれば、行事の内容に変化が生まれよう。

母校に赴任し、音楽部の顧問になって3年。現役のステージを持たせて頂けたことに感謝。そして飯沼先生から現役に直接声をかけて頂けたことが本当に有難かった。卒業してからも彼らは志音会に参加していくことと思う。

以上